

▶ 学年通信は保護者の方にも見せましょう

◆ 進路講演の内容を心に留めよう！

昨日(2/12)の進路講演会で話された「大学入試で受験生に問われる学力とは？」を確認しておきましょう。

1. 基礎・基本の理解力

一つの問いに複数の要素が詰め込まれた問題が出題される。
基礎への分解ができるか、確かな基礎力を培い、それをどれだけ自由に引き出せるか。

2. バランスのとれた学力

科目による学力差(凸凹)を作らない。苦手科目を底上げしておくことが大切。

3. 論理的思考力・表現力

上記1・2を固めた上で、二次(個別試験)の論述問題に対応できる答案作成力(記述・論述力)の向上が合否の決め手となる。

次に、「第一志望合格に向けて、今日からやるべきこと」を再確認しましょう。

1. 授業・教科書を大切に

- 授業をいっぺんにして自分勝手な学習(添削や問題集)に走るのは最も危険
- 予習は必ず行う→事前に分からない点や聞きたい点をはっきりしておく
復習で、授業でわかった点が確実に確認する(わかった気になっただけでいいかい?)

2. 苦手科目を克服する

- 得意科目をさらに伸ばすより先に、苦手科目を平均点に持って行く方が容易
- 不得意科目を放置しておくことと焦りを生む

3. 分からない点を放置しないこと

- 先生に積極的に質問できることは志望校合格に近づく
- 自分の頭を使って「考える」ことも重要

そして、「高2生のうちにやっておくとよいこと」も今一度、確認しましょう。

- 少し高い目標を持ち、宣言する
- 志望校が決まったら過去問を確認する(1年分)
- 主要3科目を苦手にならない
- 基礎基本を身につける

⇒学校の勉強を中心に据える(復習)

- 学習習慣を身につける
予習→授業→復習(3回、わからないところにチェック)
- マニュアルをすぐに求めない
- 教え合う雰囲気
- 部活との両立(学習時間の検出)
⇒生活のリズムを一定にする、隙間時間の検出、土日(休日)の利用
⇒if-then プランニング
※ 例えば「朝起きたらカーテンを開ける」「家を出たら、学校に着くまでに3つ単語を覚える」のように、「もし(if)~という場面・状況になったら、その時は(then)~する」と事前に決めておいて、行動に移しやすくする方法。
習慣化に役立つ。
- 夏期・冬期期間も普段通りの生活リズムを刻む
(学習・睡眠・食事)

その上で、「志望校に合格する生徒の10の特徴」を確認しておきましょう。

【生活面・精神面】

- ① 生活習慣が確立されている
⇒ 遅刻しない・休まない
⇒ タイムマネジメントが上手
- ② 割り切り・切り替えが早い
⇒ 失敗を次につなげられる
- ③ 仲間・ライバルがいる(競い、高め合う仲間)
⇒ 問題を出し合う、教え合う
- ④ 自分に負荷をかけられる
⇒ 精神力・忍耐力
- ⑤ 周囲に流されない、誘惑に負けない
⇒ 集中力・自制心(他の人に振り回されない)

【学習面・進路面】

- ⑥ 基礎の大切さを知っている
⇒ すぐに応用や実践に走らない
- ⑦ 学校の授業を大切にしている
⇒ いろんなものに手を出さない
- ⑧ 解答やマニュアルを安易に求めない
⇒ 入試に必要な思考力・応用力が身につく

- ⑨ 自分のスタイルに固執しない
⇒ 他人のアドバイスを柔軟に受け入れられる
- ⑩ 安易に志望校を下げない・あきらめない
⇒ 向上心をもつ
(楽をしない・逃げない)

◆ 4つの「あ」！

79期生のみなさんとは入学時以来、ずっと「一緒に頑張りましょう！(Vision & Work Hard Together!）」をコンセプトにして、高校生活のほぼ3分の2を過ごしました。

これからの約一年間は、「生野高校の次の人生のステージ」を自分の力で掴むための一年となります、とは言っても長丁場です。以下のことを心掛けましょう。

①「悔(あなど)らない！」(一つ目の「あ」)

例えば、野球の練習を一生懸命やれば、誰もがプロ野球選手になれるわけではないのと同じように、これからの受験勉強のレベルとは、日本の最高学府である大学で深く学ぶための学習レベルです。「やれば必ずできると侮るな！」「やっても到達できないまま終わってしまうこともあるレベルである」ということを肝に銘じましょう。だからこそ、油断と慢心は大敵です。

②「あてにしない！」(二つ目の「あ」)

楽をして成績を上げることを考えたがる人にありがちな「塾・予備校に行ったら何とかなるわ」と他力をあてにして、自身の学習計画を他力に丸投げする形で怠り、生活や学習を省みない姿勢は、後に、安易に「受験科目を減らす」・「行ける大学」をさがすという、つらく気の毒な状況につながります。

「第一志望を掴む」ために精一杯自分で努力して自力を鍛え磨くのは、当たり前です。

③「焦(あせ)らない！」(三つ目の「あ」)

①で述べたような高いレベルの勉強の成果を自身で実感できるまでは、早くても半年はかかります。模試の判定に一喜一憂して気持ちを揺らせても、自身の学力の現実は変わりません。今年の秋が過ぎて、吐く息が白くなる頃までは、そんなに簡単に結果は出るものではありません。「焦りは禁物！」です。

④「諦(あきら)めない！」(四つ目の「あ」)

これは努力の成果が現れない苦しみに、根性でひたすら耐え続けることを意味しません。かつて、昭和の名プロレスラーである故アントニオ猪木さんがリング上で

観客に「元気ですかあ！」「元気があれば何でもできる！」と呼びかけて、自身の座右の銘ともしたように、未来を切り拓くためには、日々、元気に過ごすことこそが、結果的に諦めないことにつながります。油断せず、そして過信せず、規則正しい生活リズムを守り、体調を整えることに努めながら、健康的な生活を心掛けてください。

◆ 休日自習/講習の予定です(変更します)

2/14(土)・15(日)は「なし」です。2年次の締め括りの考査に向けて、家庭での学習を充実させてください。

日	時間	場所	講習
2/21(土)	7:30~12:00	至誠	(自習のみ)
22(日)	7:30~12:00	至誠	(自習のみ)
23(月)	7:30~12:00	至誠	(自習のみ)
28(土)	7:30~12:00	至誠	★+実用文演習③
3/1(日)	7:30~12:00	至誠	★+ " ④
7(土)	7:30~16:30	至誠	★+ " ⑤
8(日)	7:30~12:00	至誠	★+ " ⑥
20(祝)	7:30~12:00	至誠	★+現代文記述①
21(土)	7:30~12:00	至誠	★+ " ②
22(日)	7:30~12:00	至誠	★+ " ③
24(火)	7:30~16:30	至誠	★+ " ④
25(水)	7:30~16:30	至誠	★+ " ⑤
26(木)	7:30~16:30	至誠	★+ " ⑥
27(金)	7:30~12:00	至誠	★+ " ⑦
28(土)	7:30~12:00	至誠	★+ " ⑧
29(日)	7:30~12:00	至誠	★+ " ⑨
30(月)	7:30~12:00	至誠	★+ " ⑩
31(火)	7:30~12:00	至誠	★+ " ⑪

※「講習」欄

★……ルーティーン 30分間トレーニング

白紙テストの暗唱・副詞/複合語/返読文字の完読・句法 No.1~No.5の完読・文法用語→訳語の5分トレーニング

実用文演習…教材はこちらで準備します

現代文記述…難関大学入試過去問の演習・解説

教材はこちらで準備します

※ 講習の時間帯は各回、終わりの2時間の予定

◆ 今後の予定

19(木) 後期期末考査(～2/26)

27(金) 卒業式

3/4(水) 登校日

23(月) 後期終業式・リーダー研修

※ 3/24(火)……3年 新クラス発表(下足室にて)